

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	ITを活用したトラック事業者の低燃費運転・配送の効率化支援		事業開始年度	平成21年度		作成責任者
担当部局庁	自動車交通局		担当課室	総務課企画室		室長 村田茂樹
会計区分	一般会計		上位政策	地球温暖化防止等の環境の保全を行う		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	トラック運送の省エネルギー化による地球温暖化対策を進めるため、都市圏を走行するトラックが、IT車載機によりタクシー車両のプロープ交通情報を入手することにより、最適走行での運送を可能とし、低燃費運転・配送の効率化を図るため、本事業を通じて効果を明らかにする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	タクシー車両のGPS-AVMシステムを通じて収集しているプロープ交通情報を利用して、道路の混雑状況を考慮して最適経路をドライバーに指示するカーナビゲーション機能の有効性、道路環境に適した燃費の良い効率的な運転指示(ギヤチェンジ等)をリアルタイムに行う車載機の機能の有効性を実証するため、トラック配送車両によるフィールド走行実験を実施した。					
実施状況	ITを活用した実証実験は、事前に設定した「固定ルート」とプロープ情報に基づき「省燃費ルート」をトラック実験車両で走行し、起点から終点までの走行距離、所用時間、消費燃費の計測をして、比較検討を行った。 また、寒冷地での特性を調べるため、北海道札幌市において実施し、非積雪時と積雪時に分けて実施した。 その結果、カーナビゲーション等のIT車載機の活用はトラック運送の省エネルギー化に寄与することが実証された。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	16	-	-
	執行額	-	-	13		
	執行率	-	-	81.3%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国土交通省自動車交通局総務課企画室は、実証実験の実施主体である株式会社デンソーに対し、実験期間中の事業統括を行った。 また、実証実験には、トラック運送事業者2社が参画しており、北海道運輸局自動車交通部貨物課が実証実験の立ち会いを行なうなど、連携した運営に務めた。				
	見直しの余地	本事業については、平成21年度に当初の目的を概ね達成したものと認められることから、廃止することとする。				
予算監視の・効率化	【事業廃止】 事業目的の達成状況から、改めて予算措置を講ずる必要性はないと認められるため廃止事業とする。					
補記	【予算科目】					
	018 地球温暖化防止等対策費					
	95 地球温暖化防止等の環境の保全に必要な経費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)			
	95016-2129-06 諸謝金	0百万円	0百万円			
	95016-2122-08 職員旅費	0百万円	0百万円			
95016-2122-08 委員等旅費	0百万円	0百万円				
95016-2123-09 地球温暖化防止等対策調査費	15百万円	13百万円				

国土交通本省  
13百万円

ITを活用したトラック事業者の  
低燃費運転・配送の効率化  
支援に関する事業統括・監査



【一般競争・委託】

株式会社 デンソー  
13百万円

国の地球温暖化防止等対策  
調査費を受けて、IT車載機を  
活用した省エネルギー化の  
実証実験を実施

検討委員会経費  
0百万円

職員旅費  
0百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるように  
 記載)

A. 株式会社 デンソー			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負費	人件費、実験費用、報告書作成費	13			
計		13	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0